

HD 映像制作に対応する大容量サーバ+ギガビット高速ネットワーク ファイルサーバシステム・パッケージ

■ NAS (Network Attached Storage)

NAS はその名の通り、ネットワーク上にダイレクトに接続するストレージです。

私たちは、数ある NAS の中からこだわりを持って機種を選定しています。NAS にとって大切なこと、それは、データをきちんと保護できること、パフォーマンスが良いこと、異なる OS 間で容易にデータ共有ができること。そして何より導入後にお客様に喜んで頂けるシステムであること。

この NAS システム・パッケージを構成する各システムはそれぞれにメリットと実績を持ち、パッケージ化することで相乗効果を期待できるものです。出来る限り長時間の安定稼働を目指す hp サーバ、高速 I/O で障害率の低い Libero、そして高速にデータを転送するギガビットネットワーク環境。さらには導入後の拡張性と安心の保守サービス体制をしっかりと考えています。

Ccom ソリューションは、お客様のワークに応じた NAS システムをご提案させていただきます。



■ HP ProLiant DL380 G5 Storage Server

HP ProLiant DL380 Generation 5 (G5) Storage Server は、企業 / ワークグループ環境向けのネットワーク接続ストレージ (NAS) ソリューションであり、マルチプロトコルファイルサービスのサポートと簡素化されたストレージ管理によって、高速でシンプルなストレージを提供します。



■ Libero Storage Subsystem

大容量化が進む業務、ユーザー様の声にお応えして、『Libero』は 3U16BAY / 2U12Bay の省スペース筐体に大容量 1TB / 750GB / 500GB / 250GB ハードディスクを搭載。さらに、信頼性の高い流体軸受け採用の厳選された Serial ATA ハードディスクを採用することにより高い I/O パフォーマンスを実現しています。



■ Gigabit Network Switch

ギガビットスイッチは、Cisco、Alaxala、Edge-Core、Foundry、HP、NetGear など、各メーカー様々な製品が存在します。お客様のワークフローやデータ流量必要ポート数などをヒアリングした上で、数ある製品の中からメーカー、ベンダーを問わずお客様のニーズにあった製品を選定・構築します。

Mac, Windows, Linux といった異なる OS 間のデータ共有をハイパフォーマンスネットワークで実現!!

! NAS は基幹ネットワークに接続するだけで使用できる容易性が良いといわれています。しかし、基幹トラフィックとの影響や NAS のデータ・フローなどネットワーク設計をしっかり行って導入すべきです。

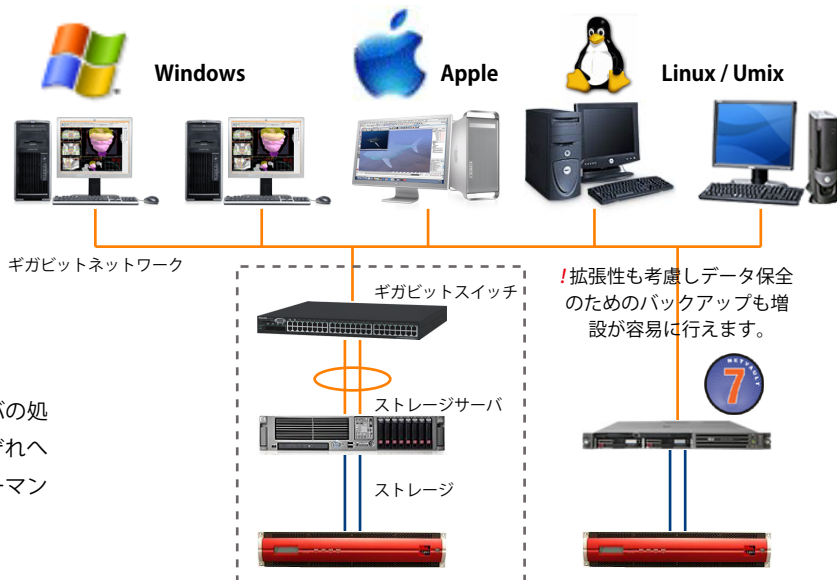
! hp ストレージ・サーバは使用環境、クライアント台数によって CPU やメモリ、ネットワークの本数などのスペックを選べる自由度の高い製品です。導入にあたってはワークフローやデータ・フローをもとに様々な仕様を盛り込むことができます。

! サーバとストレージ間のホスト・インターフェースは、Ultra320SCSI と 4Gbps / 2Gbps Fibre Channel のいずれかを選択できます。

! ストレージの容量は業務で扱うデータ量のほか、NAS サーバの処理能力に応じて考慮すべきです。また、ディスク構成とそれぞれへのインターフェースのアサイン構成など、できるだけパフォーマンスの引き出せる構築が必要です。

※NAS、スイッチにはそれぞれ特徴があります。詳細はお問い合わせ下さい。

! クライアントの台数と使用 OS の種類、どのようなデータを扱うのかなど、NAS のニーズをぜひお聞かせください。



NAS システム・パッケージ

■ より高速なデータ転送を実現するために

NAS はストレージ機器というよりもネットワーク機器です。NAS システムのデータ転送で最もボトルネックとなるのは、ネットワークの出入り口です。NAS ストレージもこの部分の処理能力に応じて容量が決まってきます。ここでは NAS のネットワーク部分の技術をご案内しています。

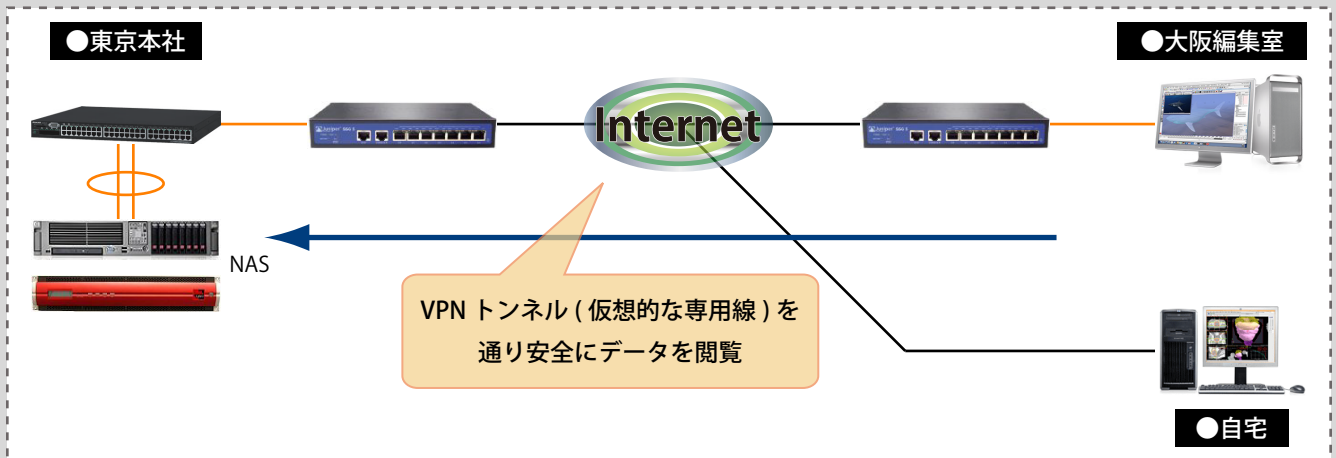
◆ リンクアグリゲーション (ポートランキング/ロードシェアリング)

複数の物理ポートを仮想的に束ねてパフォーマンスを向上させる機能。スイッチ、NAS の両方がこの機能をサポートしている必要があります。

◆ ジャンボフレーム

LAN で使われる最大フレームサイズ (1518byte) を越えるフレームサイズの packets のこと。ジャンボフレームを使うと大容量データ転送効率が向上します。スイッチ、NAS、利用端末がジャンボフレームをサポートしている必要があります。

■ 遠隔拠点からインターネットを利用して NAS へのアクセスを実現



- インターネット VPN でセキュリティを確保
離れた拠点から NAS への通信は、セキュリティを確保するため暗号化記述を使用します。
- 自宅からも NAS へアクセス
自宅からの社内データ閲覧を可能にします。
- NAS と組み合わせることで高速ネットワーク環境でのファイル共有を実現します。
- NAS はネットワーク機器、スイッチはネットワークの要。
ハイパフォーマンスなネットワークは、生産性と収益性の向上を可能にします。



専用 ASIC によるワイヤスピード・パフォーマンス、専用 OS による高度なセキュリティ、オペレーションし易い管理・設定機能